

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成28年度第1回行田市郷土博物館協議会
開 催 日 時	平成28年8月23日（火） 開会：午前10時00分 ・ 閉会：午前11時15分
開 催 場 所	郷土博物館2階 会議室
出席者（委員） 氏 名	漆原亮 宮本伸子 大澤弘 佐々木正純 鈴木征子 大山能則 板垣時夫 堀秀雄
欠席者（委員） 氏 名	柏瀬裕之 若松良一
事 務 局	館長 萩原康弘 副館長 鈴木紀三雄 主任 浅見貴子 主事 澤村怜薫 飯塚千絵
会 議 内 容	平成28年度上半期事業報告 平成28年度下半期事業計画 その他
会 議 資 料	平成28年度第1回行田市郷土博物館協議会次第 平成28年度第1回行田市郷土博物館協議会資料
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
	<ul style="list-style-type: none"> * 市民憲章唱和 * 委嘱状交付 * 教育長あいさつ * 自己紹介 * 会長・副会長選出 * 会長あいさつ
事務局 (鈴木)	<p>議 事</p> <p>それではこれより議事に入る。進行は会長にお願いする。</p>
鈴木会長	<p>議事に入る前に、本日の協議会については公開をお願いしている。公開について異存はないか。</p>
委 員	<p>公開としてよい。 (傍聴人なし)</p>
鈴木会長	<p>また本日の議事については議事録を作成する予定である。議事録の最後に確認の署名を2名の方から頂戴したい。この場でどなたかにお願いしたいが、事務局より提案はあるか。</p>
事務局 (鈴木)	<p>それでは、名簿の順番で漆原委員、宮本委員にお願いしたい。</p>
鈴木会長	<p>事務局の提案でよろしいか。</p>
委 員	<p>よろしい。</p>
鈴木会長	<p>それでは、そのようにお願いする。 では、次第に従って議事に入る。 始めに(1)の平成28年度上半期事業報告について事務局より説明をお願いする。</p>
事務局	<p>(事務局より、管理部門 資料を説明) (事務局より、学芸部門 資料を説明)</p>

鈴木会長	ただいま事務局より説明があったが、どなたかご意見があったらお願いします。
大山委員	入館者統計について、現在、入場券相互割引を行っているが、利用者は何人くらいか。
事務局 (飯塚)	入場券相互割引とは、県立さきたま史跡の博物館か古代蓮会館の当日入館券持参者に対し、団体料金で入館できるというものである。今年度はまだ実施中であり、人数の集計は出ていない。正確な人数を即答することはできないが、何千人という方が利用している。
大山委員	それなりに効果は出ているようだ。学芸部門について、行田足袋資料整備委員会とあるが、構成はどうなっているのか。
事務局 (鈴木)	民俗学の研究者に委員を委嘱している。委員長は、行田の市史編さん事業の民俗部会の部会長にお願いしている。その他5名の方に委員をお願いしている。事業の内容は、まず当館が所蔵している足袋資料や製造用具を整理し直すために1点1点図面をとること。そのため、図面を描くことに長けている方を委員にお願いしている。また、製造業者の職人の方から聞き取りをすることを専門にしている方、さらに、経営関係の文献があるので、そちらについて調べることを専門とする方に委員をお願いしている。このように役割分担をしている。
鈴木会長	他にどなたかご意見はあるか。
宮本委員	足袋といえば行田というように、世界的に発信できる足袋の町だと思う。国登録有形民俗文化財に登録された資料は、データ化して整理していると思うが、どの程度公開する予定なのか教えてほしい。
事務局 (鈴木)	この事業は3年計画であり、3年後に調査報告書を刊行する予定である。登録になった資料の一覧表、主な資料の図面の掲載、加えて、聞き取りや文献調査を行った成果をまとめて行田の足袋の

	<p>歴史の概説を報告書に載せたい。この事業は国庫補助事業であるため、委員会の会議に文化庁伝統文化課の主任調査官が出席し意見をいただいている。その中で、忍町の歴史とリンクさせた行田足袋の年表を作ってほしいという意見があった。調査報告書が刊行されれば、行田の足袋を研究する上での基本文献になる。掲載されている資料は当館が所蔵しているものなので、特別利用という形になれば研究を提供することも将来的には可能になると思う。</p>
宮本委員	将来は、足袋のデジタル博物館もできたらいいと思う。
事務局 (鈴木)	参考にさせていただく。
鈴木会長	他にご意見はあるか。
大澤委員	小中学生対象の「足袋検定」とはどのような問題なのか。
事務局 (浅見)	配布した資料の中に問題用紙を入れておるが、全部で10問あり、基本的にはテーマ展（行田の足袋）の展示をご覧いただければ答えが見つかるようになっている。問題を解いてみて、分からなかったところは展示室に戻って確認しているお子さんもいた。子ども対象で作ったが、実際は大人も楽しんで参加している。
(鈴木)	参加した方には参加賞、全問正解者には認定証を渡ししている。職員が作ったものだが、子どもはこのようなカードをもらおうと喜ぶ。こちらが現物である。
鈴木会長	他にはいかがか。
(館長)	足袋の展示に関連して、職員が土日には足袋をはいてきている。また、お客様も足袋の展示の開催期間中に足袋をはいて来館すれば、ミニこはぜストラップを贈呈するというイベントも行っている。
鈴木会長	職員の方が足袋をはく際は、浴衣を着るのか。

(浅見)	受付の職員には、柄足袋を支給しており、洋服に足袋をコーディネートするはき方を提案している。つま先が見える履物をはき、ズボンの下から足袋が見えるようにしている。展示室に立つと目立つようで、来館者から声を掛けていただくこともある。
鈴木会長	柄足袋であれば、洋服にも合い、面白いと思う。 ご意見ありがとう。 (1)の平成28年度上半期事業報告については終了する。次に(2)の平成28年度下半期について事務局より願います。 (事務局より、資料の説明)
鈴木会長	事務局より説明があったが、ご質問ご意見があったら願います。
板垣委員	入館の際、ラウンジ展示を見る場合でも入館料は発生するのか。
事務局 (鈴木)	ラウンジ展示を見る場合も入館料は発生する。
板垣委員	白岡市は、現在博物館を建設中のため、庁舎で展示を行っており、入館料は発生しない。行田市の場合は、市外からの来館者も多いと思われるが、市民の利用が多いと思われる市では、ラウンジは入館無料のところがあるので、参考までに聞いてみた。
鈴木会長	他にご質問はあるか。
宮本委員	小学校3年生の郷土学習に合わせて「むかしの暮らし」展を行うということで、非常に良い取り組みだと思うが、これは毎年行っているのか。
事務局 (澤村)	毎年実施している。
鈴木会長	他にご質問はないか。 貴重なご意見ありがとう。(2)平成28年度事業計画についてはこれで終了する。

	最後に（３）その他について事務局より願います
事務局 （鈴木）	視察研修の提案をさせていただきたい。時期は10月下旬から12月上旬あたりを予定している。日帰りで、市の25人乗りのマイクロバスを利用する。視察先は高崎にある『群馬県立博物館』と、そこから車で30分程のところにある『かみつけの里博物館』というはにわの博物館を考えている。群馬県立博物館は、今年7月にリニューアルオープンしたばかりである。新しい展示と老朽化した施設のリニューアルということで、参考になるところがあるのではないかと思います、設定させていただいた。以上である。
鈴木会長	ありがとう。視察の行き先については、事務局に一任ということによろしいか。
委員	よろしい。
鈴木会長	では願います。 それでは、以上で議事は終了する。皆様のご協力で議事がスムーズに進行したことに感謝を申し上げたい。では議長をおろさせていただきます。
事務局 （鈴木）	本日は長時間にわたりご審議いただき感謝する。それでは閉会のご挨拶を会長より願いたい。
鈴木会長	あいさつ 展示解説